

横浜エフエム放送株式会社
番組審議会報告書

開催年月日	令和2年12月17日 木曜日 15時00分～15時45分
出席者	番組審議会委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、横尾典克委員、 中村由利子委員、長谷川篤司委員 FMヨコハマ：兒玉智彦代表取締役社長、久富一雄常務取締役編成部長、 筒井理編成副部長、小林信子編成部マネージャー
議題	Tresen 鉄道王決定戦 (2020年11月23日(月・祝) 15:00～19:00)
議事の内容	前回(令和2年11月19日開催)の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。そして、議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。
審議の内容	まず、議題の「Tresen 鉄道王決定戦」について、概要説明に入りました。
タイトル	Tresen 鉄道王決定戦
放送時間	2020年11月23日(月・祝) 15:00～19:00
放送形態	生放送、一部YouTube生配信
出演	植松哲平、山川智也、Saku、じゅんご、幹葉(スピラ・スピカ)、 クイズ挑戦者ほか
企画内容	「10月14日 鉄道の日」は、1872年10月14日に日本初の鉄道が開業(新橋横浜(現桜木町)したことを記念して、1994年に運輸省(当時)が制定した記念日です。FMヨコハマでは、この鉄道の日になんで、毎年10月14日周辺の日程で、鉄道王を決める特別番組「Tresen 鉄道王」を開催してきました。第11回目を迎える今年はコロナ禍ということで、通常とは形を変えて、一部生配信企画も絡めて特番を企画しました。 本番1か月前から番組内で予選を行い、予選を勝ち進んだ上位2名と、去年の鉄道王決定戦の上位3名、そして、当日の敗者復活戦を勝ち抜いた1名の合計6名でスタジオで今年の鉄道王を決定!敗者復活戦は、鉄道発祥の地に建 「CIAL 桜木町 ANNEX」で実施。イベントの様子はFMヨコハマ公式チャンネルで生配信を実施しました。番組リスナーにも楽しんでもらえるように、鉄道関係各社の協力で、鉄道王にふさわしい豪華プレゼントも用意しました。
◆ 経緯	本企画のスタートの経緯は、Tresen がスタートした当初、鉄道ネタを投稿してくれるリスナーが多かったことから、「鉄道ネタをフィーチャーした企画をやればリスナーは反応が良いのでは」という現場アイデアから本企画がスタート。

鉄道に精通したスタッフ（兼出演者）がいたという点も含め、年々企画の精度を高めることができ、今年、2020年で11回を迎えることができました。駅メロに関しては、駅メロ製作業界最大手の「株式会社スイッチ」と完全コラボ。走行音については、毎年新規で外部録音を実施。ラジオ局による鉄道特番ということで「音」にこだわった番組制作を探求。

そして、3年前より、公開イベントという形で敗者復活戦を開催。立体的な展開を実施。今年はコロナ禍ということで、配信イベントという形で敗者復活戦を実施。会場は、鉄道発祥の地でもある、「CIAL 桜木町 ANNEX」にて実施。会場には鉄道芸人のダーリンハニー吉川正洋氏をゲストに、番組 DJ からじゅんご、Saku を配置。会場を盛り上げました。

※以上の概要説明に次いで、11月23日(月・祝)放送のダイジェスト版を聴いて審議に入りました。各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

<各委員講評>

◎毎年思うことだが、鉄道が好きの方がこんなにいることに驚くとともに、この番組はとても楽しく聴くことができる。

◎FMヨコハマらしい番組作りで、飽きない様に作られていると思う。鉄道という身近な乗り物だからこそ、鉄道が分からなくても面白く聴けるのだと思う。

◎敗者復活戦を鉄道発祥の地でもある、「CIAL 桜木町 ANNEX」で実施したのはとても良かった。また、配信にしたのも面白いと思う。ただ、やりすぎないようにした方が良い。ラジオ局だから、見せる、見せないのバランス感覚を大事にした方が良い。ただ、イベントの代わりに配信するというのであれば、成り立っていると思う。ただ、視聴数字が明確に出てしまうので、そこは少し考えて実施頻度等を考えた方が良いと思う。

◎山川智也の声がとても素晴らしい。また落ち着いたトーンが、プロフェッショナルさを感じる。〇〇王というくくりは、面白いと思う。ただ、11年目となるので、少し新しさがなくなっているように思う。

◎クイズがよく作られていて、走行音クイズは特にびっくりさせられる。

◎参加者の枠をもっと広げても良いと思う。年齢層が幅広いとより面白くなると思う。例えば、神奈川県の実験に限定して出題としたら、小学生も大人と一緒に戦えるのかもしれない。

◎知識がなくても DJ が上手く盛り上げているので、楽しく聴くことができると思う。

<局より>

◎山川智也は、年に一回、鉄道の音を取りに行くために、鉄道の時刻表を色々と計算して出かけているほどの鉄道マニアである。この鉄道の「音」の特殊さがラジオとの親和性が高いのだと思う。

◎今回は、コロナの関係で、出演者をスタジオブース内に一同に集めることが出来なかったが、クイズの対戦方法をアレンジするなどして実施をしたことで、逆に以前よりも聴きやすくなった部分も出たと思う。

以上、15時45分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に： なし

対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。

を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及びその年月日 ①令和3年1月18日、04:55から3分間、当社で
放送予定。

②書面にて自社内に備置き

③令和3年1月18日、当社ホームページに掲載予定。

(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上